



本多産業株式会社



消費者が目にするものがない商品ですが、 機器の高性能化に一役買っています。

スマートフォンやタブレット端末市場は今後もますます拡大することが予想されます。しかし、海外メーカーの進出もあって日本企業優勢の情勢ではありません。価格競争が激化する中、受注拡大を目指すにはどうすればいいかを考えた時、「価格＋メイドインジャパンの品質」に行き着きました。価格だけでは海外メーカーに勝てませんが、「高品質をできるだけ低価格で」というアプローチなら、勝負ができると考えたのです。そのため、品質には徹底的にこだわっています。それこそ、検査装置の欠点判定で、機械メーカーから「そこまで小さい欠点を見つけるのは無理」と言われるほど。おかげさまで、現在多くのお客様から高い評価をいただいています。

常務取締役 岡 健一

受注拡大を目的とする画像判定機能付検査装置導入による品質向上と低コスト化

課 題	取 組	結 果
■海外メーカーとの競争力強化 フレキシブルプリント基板の品質向上と 低コスト化	■画像判定機能付検査装置の導入	■受入検査時間 48% 削減 ■最終検査時間 33% 削減 ■製造コスト 3.2% 削減 ■高品質製品の提供による信頼獲得

取組への経緯

市場拡大も海外メーカーの進出で競争激化。

フッ素樹脂・シリコンゴム製品の製造・開発メーカーである本多産業株式会社は、長崎工場でガラスクロスなどにフッ素樹脂をコーティングした製品を製造している。これは、デジタルカメラやスマートフォン、タブレット端末等に用いられる、柔軟性のある回路基板「フレキシブルプリント基板 (FPC)」の製造工程における熱圧着工程で、耐熱離型用シートとして利用されているもので、FPC の製造に欠かせない工程材料である。

スマートフォンやタブレット端末市場の拡大傾向に比例して、FPC 市場も拡大。機器の小型化、薄型化に伴い、FPC も高機能化が求められるようになった。一方で台湾、韓国、中国メーカーの勢力拡大、新規参入により価格競争が激化している状況であった。

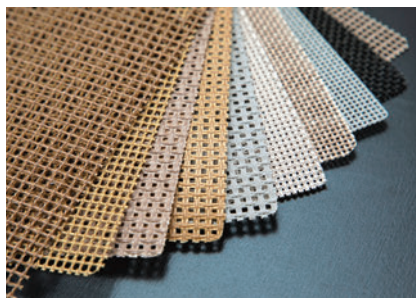


フッ素樹脂の他にも、シリコンゴム、フッ素ゴム、摩耗に強いフッ素をベースにした商品など用途にあわせた複合型高機能材料

実施内容

価格+メイドインジャパンの品質で競争力をつける。

製品品質の向上と価格の低減。この2つの課題を解決することでFPC製造メーカーの要望に応え、更なる受注拡大に繋げることを目的に、画像判定



厳密な品質チェックを経て製造される、高品質でバリエーションに富んだ製品群

取 組

機能付検査装置の導入を行なった。

製品は圧着工程で用いられるため表面の平滑性が求められるが、ガラスクロスは非常に柔らかく、シワや突起が得意やすい。そこで凹凸のチェックを行うのだが、従来は目視で行っていた。これをカメラで行うようにすることで品質のばらつきをなくし、検査時間の低減、コストの削減を図ったのである。

非常にシビアな表面状態を実現するため、装置の製造には複数の機械メーカーを選定。業者決定後も度重なる試験、調整を行なった。

取組成果・波及効果

結 果

生産性が格段に向上。 顧客満足度も大幅にアップ。

設備の導入により検査速度が格段に向上。原材料の受入検査では 48%、製品の最終検査では 33% の時間短縮効果があると同時に、製造コストも 3.2% 削減できている。

また、検査精度が上がったことで、受入時に基準に満たない原材料をメーカーにフィードバックできるようになった。これにより、製造の前工程でのチェック機能が徹底され、品質も担保できている。

「本多の商品を使っておけば大丈夫」と言ってもらえる品質は海外ユーザーの増加、更には太陽電池パネルメーカー、製袋加工メーカーの要望にも繋がりを、売上も順調に推移している。



設備導入時は第4工場までだったが、現在は第5工場まで稼働。新たに第6工場も建築中と、事業規模が広がっている

Company Information

本多産業株式会社

☎ 0957-38-3520 FAX.0957-38-3522

<http://www.hondaflow.co.jp>

■本 社／〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 3814

長崎工場 九州営業所／〒859-1113 長崎県雲仙市吾妻町布江名 677

■代表者／代表取締役社長 本多 克也

■設 立／昭和 48 年 3 月

■資本金／3,000 万円

■業 種／フッ素樹脂コーティングファブリック、コンベアベルトおよび粘着テープの設計、製造・販売 他

■従業員／70 名

